

理科（生物）学習指導案

1 単 元

課題研究

2 単元の目標

- (1) 今までの学習を元に、各自で課題を見つけ研究を行う。
- (2) 課題研究を行うために必要な資料の入手方法、実験、観察方法を身に付ける。

3 指 導 計 画

- (1) 課題研究とその進め方 4 時間
- (2) 実験研究 6 時間
- (3) 調査研究 6 時間（本時 1 時間目）

4 本時の目標

- (1) 野外に出て、身近な植物について観察する。
- (2) スケッチの描き方の基礎を学ぶ。

5 教材・教具

植物図鑑 ニホンタンポポ セイヨウタンポポ

6 本時の展開

過 程	学 習 活 動	指導上の留意点	評価の観点
導入 5 分	野外観察の重要性について理解する。		
展開 3 5 分	<ol style="list-style-type: none"> 1 事前指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 野外観察のルールについて理解する。 2 安全確保について <ul style="list-style-type: none"> ・ 怪我をしたときの対応について理解する。 ・ 危険な生物を発見したときの対応について理解する。 3 植物観察のポイントについて理解する。 4 タンポポの観察を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 種類のタンポポの違いを確認する。 ・ タンポポの「花」について理解する。 5 タンポポをスケッチする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ スケッチの書き方について確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒には話を聞くだけでなく、ノートにメモをとらせる。 ・ ハチの巣や危険場所について事前調査をする。 ・ 単独行動の危険性について理解させる。 ・ 植物の生育場所や環境まで観察する必要があることを説明する。 ・ 手際よく班を分ける。 ・ スケッチは点と線で表現し、影をつける必要がないことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野外観察に興味、関心をもつことができたか。 ・ 「花の構造」「葉の構造」等、細部まで観察することができたか。 ・ ニホンタンポポとセイヨウタンポポの違いに気づくことができたか。 ・ 指示通りにスケッチが描けたか。 ・ 観察の結果をスケッチで表現できたか。
まとめ 1 0 分	次回（野外観察）予告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 野外観察における注意事項の確認をする。 ・ 集合場所を確認する。 ・ 持ち物の確認をする。 		